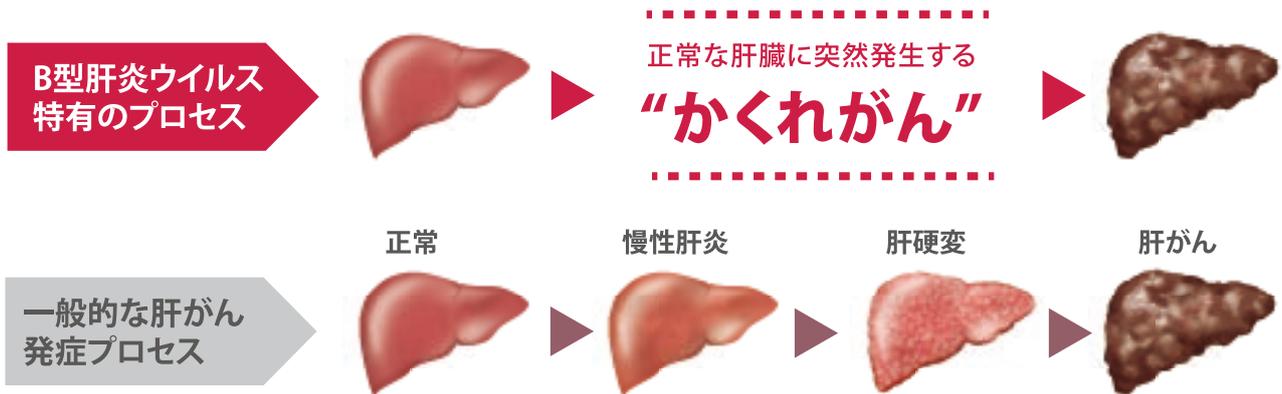


“かくれがん”を見逃さないで!

自覚症状がなく、肝機能の数値に異常がないまま、がんが進行していることがあります。



このリーフレットは、平成29年度厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化に向けた研究班で作成されました。

千葉大学医学部附属病院
千葉県肝炎診療ネットワーク事務局

043-226-2717

月～金（祝日は除く）
14:00～17:00

千葉県の肝臓相談窓口にお電話を

お近くの肝臓専門病院をご案内します。「千葉 肝炎 指定」で検索

043-223-2665

千葉県 健康福祉部 疾病対策課
助成制度適応には条件があります。詳しくは千葉県までお電話を。
検査・治療費用には助成制度があります。

B型肝炎ウイルス陽性の方から、よくある質問

Q.

お医者さんから「様子を見ましょう」と言われたんだけど、

何もしなくていいってこと?

A. 違います。

肝がんができていないか、肝臓の様子を目で見ることです。

肝がんを初期のうちに見つけられるのは、肝臓の専門医です。

肝臓の内部を
専門医が観察します

検査は20分ほどで
終わります

半年に一度が
目安です



超音波検査です

お腹の赤ちゃんを見る
のと同じ機械です

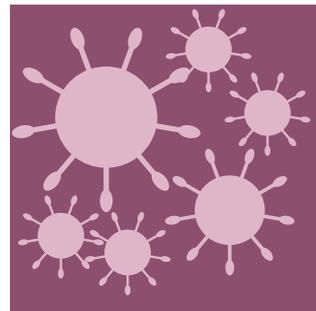
ちよこ
ヌルこします

“健康キヤリア”として、一生すごすのが最善です。

検査を受けられる医療機関、費用などについては裏面をご覧ください。

ウイルスの暴走を見逃さないで。

B型肝炎ウイルスは多くの場合、キヤリアの体内で眠ったようにおとなしくしています。ところが感染から何十年もたつて突然暴れだし、がんを引き起こすことがあります。肝臓はともなわ我慢強い臓器なので、なかなか自覚症状は出ません。自覚症状が出たときには、すでに末期がんというケースも多いのです。感染から何年たつていても、油断できません。



初期の肝がんを見逃してしまうと起こること。

自覚症状

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、がんが発生してもなかなか自覚症状は現れません。しかし末期がんまで進むと、著しい体重減少、全身のかゆみ、むくみ、疲労感などの多様な症状が現れます。

肝性脳症

肝臓の有毒物質を解毒する能力が低下することで、脳の神経が有毒物質に冒される「肝性脳症」という症状が出ることもあります。認知症のような状態になったり、昏睡状態に陥ったりします。

打っ手なし

肝臓にがんが広がってしまつと、切除手術は行なえません。肝臓は重要な臓器で、切除できる部分は限られているからです。また、肝臓は放射線に弱く、化学療法も効きにくいとされています。

長い戦い

がんといつと治療のつらさを連想する方が多いでしょうが、肝がんは進行してしまつと治療はとても難しく、行える治療方法がない場合があります。そうなると、進行する症状との長い戦いになります。